

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 25 年 3 月 7 日 (2013.3.7)

【公表番号】特表 2013-502831 (P2013-502831A)
 【公表日】平成 25 年 1 月 24 日 (2013.1.24)
 【年通号数】公開・登録公報 2013-004
 【出願番号】特願 2012-525636 (P2012-525636)
 【国際特許分類】

H 0 4 M 11/00 (2006.01)

H 0 4 Q 9/00 (2006.01)

H 0 2 J 13/00 (2006.01)

【F I】

H 0 4 M 11/00 3 0 1

H 0 4 Q 9/00 3 1 1 H

H 0 2 J 13/00 3 0 1 A

【手続補正書】

【提出日】平成 25 年 1 月 10 日 (2013.1.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

メッセージを集約するための方法であって、

コントローラにおいて、分散型発電機の操作に関連する第 1 の複数のメッセージを取得するステップと、

前記コントローラにおいて、前記第 1 の複数の個から第 2 の複数のメッセージを生成するステップであり、前記第 2 の複数の個の各メッセージが第 1 のタイムウィンドウ内の開始時間を有する、ステップと、

前記コントローラにおいて、前記第 2 の複数の個から第 3 の複数のメッセージを生成するステップであり、前記第 3 の複数の個の各メッセージが第 2 のタイムウィンドウ内の終了時間を有し、メッセージグループの証印に関連付けられる、ステップとを含む方法。

【請求項 2】

前記コントローラにおいて、前記証印を前記第 2 の複数の個の各メッセージに関連付けるステップと、

前記コントローラにおいて、前記証印を、前記第 3 の複数の個内に含まれない前記第 2 の複数の個の各メッセージから関連付け解除するステップとをさらに含む請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記コントローラにおいて、第 4 の複数のメッセージを生成するステップであって、前記第 4 の複数の個が、前記第 3 の複数の個内に含まれていない前記第 2 の複数の個からの各メッセージを備える、ステップと、

前記コントローラにおいて、前記第 4 の複数の個から第 5 の複数のメッセージを生成するステップであって、前記第 5 の複数の個の各メッセージが第 3 のタイムウィンドウ内の終了時間を有し、第 2 のメッセージグループの第 2 の証印に関連付けられる、ステップとをさらに含む請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

前記第 3 の複数個を表している単一指標を備える履歴レポートを生成するステップをさらに含む請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記第 3 の複数個と共に前記証印を格納するステップをさらに含む請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

前記第 1 の複数のメッセージがデータストレージから取り出される請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

前記第 1 の複数のメッセージが、アラームメッセージ、アラートメッセージ、警告メッセージ、又は状況メッセージのうちの少なくとも 1 つを備える請求項 1 に記載の方法。

【請求項 8】

前記第 2 の複数個の各メッセージが同じメッセージタイプである請求項 1 に記載の方法。

【請求項 9】

プロセッサにおいて実行されて請求項 1 ～ 8 のいずれかの方法を実行するプログラム。

【請求項 10】

メッセージを集約する装置であって、

(i) 分散型発電機から前記分散型発電機の操作に関連する第 1 の複数のメッセージを取得し、(i i) 前記第 1 の複数個から第 2 の複数のメッセージを生成し、前記第 2 の複数個の各メッセージが第 1 のタイムウィンドウ内の開始時間を有し、且つ(i i i) 前記第 2 の複数個から第 3 の複数のメッセージを生成し、前記第 3 の複数個の各メッセージが第 2 のタイムウィンドウ内の終了時間を有し、メッセージグループの証印に関連付けられる、手段を備える、装置。

【請求項 11】

前記第 1 の複数のメッセージが、インバータ又は DC / DC コンバータのうちの少なくとも 1 つによって生成される請求項 10 に記載の装置。

【請求項 12】

前記手段がさらに、

前記証印を前記第 2 の複数個の各メッセージに関連付け、

前記証印を、前記第 3 の複数個内に含まれていない前記第 2 の複数個の各メッセージから関連付け解除する
請求項 10 に記載の装置。

【請求項 13】

前記手段がさらに、

前記第 3 の複数個内に含まれていない前記第 2 の複数個からの各メッセージを備える、第 4 の複数のメッセージを生成し、

前記第 4 の複数個から第 5 の複数のメッセージを生成し、前記第 5 の複数個の各メッセージが第 3 のタイムウィンドウ内の終了時間を有し、第 2 のメッセージグループの第 2 の証印に関連付けられる

請求項 10 に記載の装置。

【請求項 14】

前記手段が、前記第 3 の複数個と共に前記証印をさらに格納する請求項 10 に記載の装置。

【請求項 15】

前記手段が、前記第 1 の複数のメッセージをデータストレージから取り出す請求項 10 に記載の装置。